

○拡散性粒剤を活用することで、農薬散布作業(主に除草剤散布)の労力軽減がはかれます。

豆つぶ剤



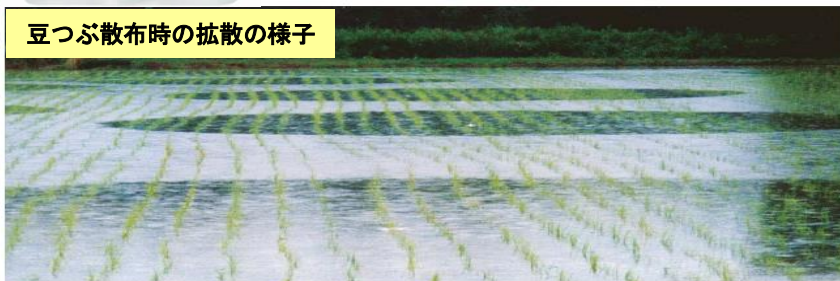
豆つぶ剤は
自己拡散性に優れ、
10a当たりの散布重量は

1キロ粒剤の1/4
フロアブル剤の1/2

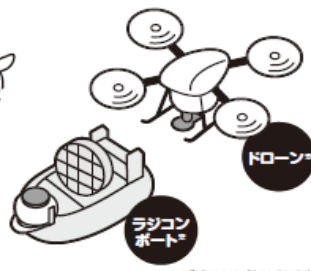
に抑えることができます。



豆つぶ散布時の拡散の様子



まき方いろいろ!



※散布できない製品もあります。

資料提供:クミアイ化学工業株式会社

New 楽粒・FG剤



【楽粒(らくりゅう)・FG剤(Floating Granule=浮遊粒剤)】

- 新規の拡散型製剤
- さまざまな散布方法に対応
- 1ha規模の水田でも中に入らず散布が可能
- ※上手に使用すれば作業労力や散布時間を軽減できます!
(藻の多発生や浮遊物が多い場合などは避ける)